



東成瀬村

議会だより

平成26年4月20日発行

No.174



収穫盛ん

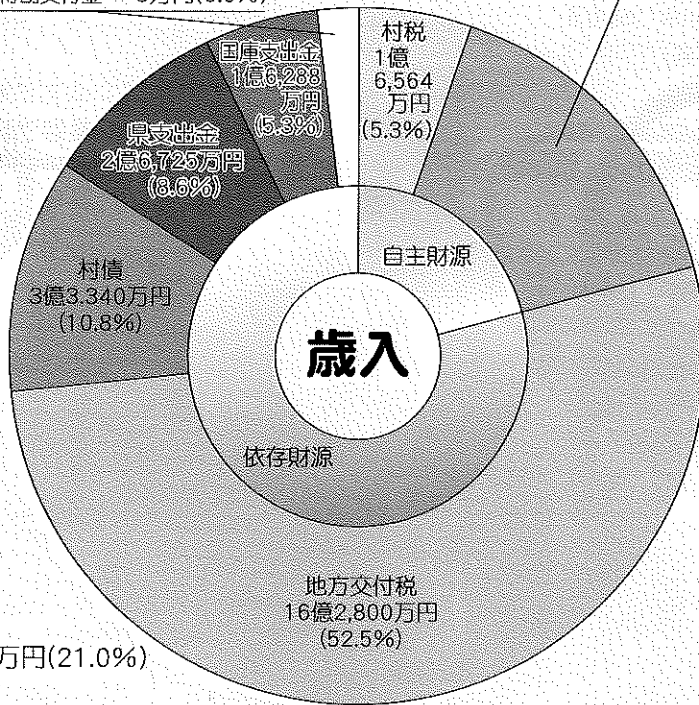
4/15 なるせ農園の水耕栽培

前年度比1,200万円の減

地方交付税は9,800万円の増、村債は1億6,690万円の減

●地方譲与税	2,900万円(0.9%)
●地方消費税交付金	2,100万円(0.7%)
●自動車取得税交付金	600万円(0.2%)
●利子割交付金	30万円(0.0%)
●交通安全対策特別交付金	30万円(0.0%)
●地方特例交付金	20万円(0.0%)
●配当割交付金	20万円(0.0%)
●株式等譲渡所得割交付金	3万円(0.0%)

●繰入金	2億6,766万円(8.6%)
●諸収入	1億7,149万円(5.5%)
●繰越金	2,000万円(0.7%)
●使用料及び手数料	1,059万円(0.3%)
●財産収入	939万円(0.3%)
●分担金及び負担金	867万円(0.3%)



自主財源
6億5,344万円(21.0%)

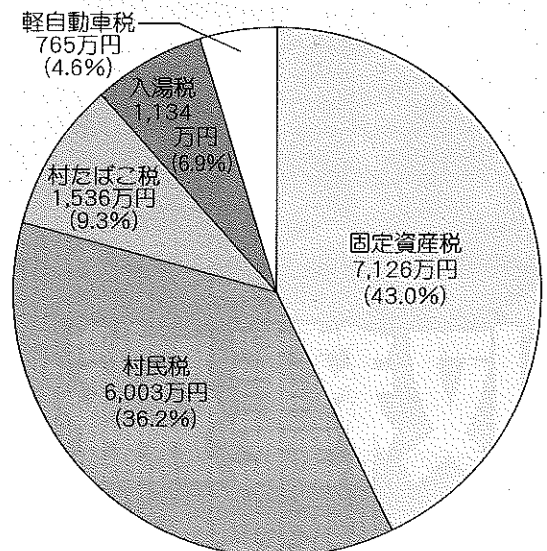
依存財源
24億4,856万円(79.0%)

3月定例会議は、7日から14日までの8日間の会期で開催されました。平成26年度一般会計予算など35議案は、すべて全会一致で原案のとおり可決されました。

また、議会改革の一環として、これまで当初予算に限って設置されていた予算審査の特別委員会を補正予算まで拡大する常設の「予算特別委員会」の設置案が可決され、今定例会議から審査を行いました。

一般質問は、2議員が登壇し、村政をただし、陳情3件を採択しました。

村税の内訳



歳入

前年度に対し減額となった主なものは、村債(借金)、繰入金、諸収入、国庫支出金で、村債は、1億6,690万円の大幅な減額です。これは、前年度にミニライセンサーの建設などに対する財源として充てられたものがあつたからです。

増額となったものは、村税、地方交付税、県支出金です。特に県支出金は「あきた未来づくりプロジェクト事

業

業」に対する交付金が7,000万円計上されるなど1億2,158万円の大幅な増額となっています。

村の権限で収入とすることができるとする自主財源は、6億5,344万円です。地方交付税を主とする財源で財政が運営されています。

一般的にこの比率が高ければ健全な財政運営であり、村は依然として厳しい財政状況が続いています。

31億200万円を可決

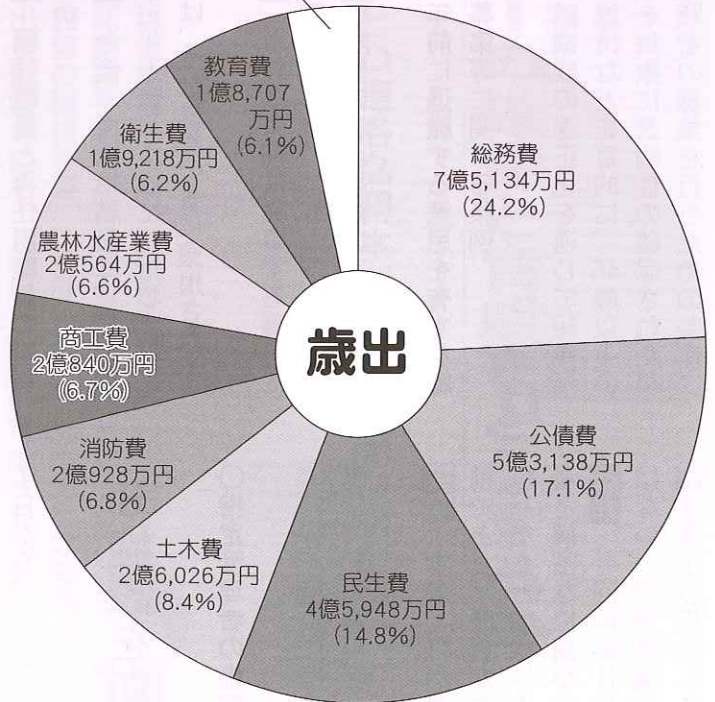
農林水産業費は55%減、消防費は42%増、トップは総務費

平成26年度の主要事業(500万円以上抜粋)

1 産業振興	
公共施設再生可能エネルギー等導入事業	4,670万円
あきた未来づくりプロジェクト事業	1億1,485万円
新規雇用奨励事業	1,540万円
各種品目生産支援事業	536万円
県単農業夢プラン事業	2,808万円
米対策激減緩和助成金	735万円
草地畜産基盤整備事業	1,200万円
多面的機能支払事業	1,685万円
新規起業等育成支援事業	9,000万円
栗駒山荘浴室棟改修工事(継続費)	2,265万円
2 安全・生活環境	
ごみの資源化事業	1,004万円
冬期交通対策事業	7,655万円
消防施設整備事業	1,600万円
防災無線整備事業(継続費)	7,185万円
統合簡易水道事業(樺台簡易水道整備)	3億7,862万円
3 教育文化	
奨学資金貸付事業	2,436万円
4 健康福祉	
自立支援給付費事業	6,056万円
福祉医療給付事業	2,580万円
臨時福祉給付金給付事業	1,099万円
各種検診推進事業	840万円
5 道路・交通・情報	
地域おこし協力隊事業	697万円
地域づくり活動推進事業	500万円
社会资本整備総合交付金(真戸樺台線ほか)	1億1,700万円

※分類は総合計画における主要5分野です。

- 議会費 6,170万円(2.0%)
- 労働費 2,041万円(0.7%)
- 諸支出金 4,014万円(0.1%)
- 災害復旧費 85万円(0.0%)
- 予備費 1,000万円(0.3%)



歳出
最も増加した総務費は7億5134万円で、予算総額の約4分の1を占めています。その要因は、ジュネス栗駒スキー場の整備、雪エネルギーを活用した施設整備、除排雪体制確立の3本柱からなる「あきた未来づくりプロジェクト事業」で、予算額は1億1485万円となっています。

主な事業内容は、スキー場第4クワッドリフト整備、雪冷熱を活用する施設整備となっています。農林水産業費は、前年度にミニライスセンター建設など大きな建設事業があり、それらの予算額が減少したことで2億5439万円の大規模な減額となっています。

■各会計の予算額

会計名	予算額(増減率%)
一般会計	31億200万円(▲0.4)
国民健康保険(事業勘定)	3億3,037万円(2.3)
国民健康保険(直営診療施設勘定)	8,552万円(1.4)
後期高齢者医療	2,471万円(▲0.5)
介護保険(保険事業勘定)	2億5,562万円(0.2)
介護保険(介護サービス事業勘定)	2億8,919万円(▲7.5)
簡易水道事業	4億4,401万円(59.6)
下水道事業	9,223万円(▲16.9)
小計	15億2,165万円(9.6)
合計	46億2,365万円(2.7)

主な質疑

3月定例会議本会議2日目の10日に条例などの議案に対する質疑が行われました。
 主な内容と質疑を要約してお伝えします。

村職員に退職者の再任用制度を導入

○職員の新任用に関する条例

公的年金の報酬比例部分の支給開始年齢が平成25年度定年退職者から段階的に引き上げられることに伴い、無収入期間が発生しないよう雇用と年金の接続を図るための条例。再任用の期間は1年で勤務実績などから更新が可能となる。

質問 平成13年度定年退職者からこの制度が可能となっていたが、既に導入している市町村はあるか。

答弁 当時、県内では何町村か条例を制定していたが、適用した事例はほとんどなかった。

○消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例
 消費税と地方消費税の引き上げに伴い、村有施設の使用料についても税相当分を引き上げる改正を行った。
 ○住民基本台帳カード等の利用に関する条例の一部を改正する条例

申請書などを自動で作成する機器がほとんど使用されていないことから、この機器を廃棄するための改正。

※各条例の施行期日は平成26年4月1日から。

3施設を新規に指定

○指定管理者の指定

村有7施設に指定管理者制度を適用し、その管理者を指定した。

質問 本来、村が運営することが建前であり、予算がなくてやれないといったことのないよう指定管理予定者と綿密な協議が必要でないか。

答弁 今回の案件に公募によるものはないので予算編成段階から十分協議するよう指示した。

■指定管理が決まった施設

※期間は平成26年4月1日から

施設名	所在地区	指定した管理者	期間
青少年山の家	入道	入道部落部長 佐々木謙吉	5年間
まるごと自然館	椿台	エスコーター岳遊会会長 谷藤 広子	3年間
デイサービスセンターなるせ	岩井川	社会福祉法人 雄勝福祉会理事長 西村 信一	3年間
農村交流センター	田子内	田子内自治会会長 佐々木俊朗	3年間
温泉源泉施設 やまゆり温泉(新)	柳沢	秋田栗駒リゾート(株)代表取締役 佐々木哲男	5年間
岩井川ミニライズセンター(新)	岩井川	農事法人 岩井川ファーム代表理事 富田 富男	5年間
手倉ミニライズセンター(新)	手倉	農事法人 手倉ファーム代表理事 菅原 守	5年間

○村営土地改良事業(伊達堰地区基盤整備促進事業) 分担金の徴収
 伊達堰の改修に係る分担金の額と賦課基準を定めた。
 賦課基準 本工事費の10%
 分担金の総額 164万円

質疑



白熱

議会改革！新たな予算特別委員会がスタート！

3月定例会議から常設となった予算特別委員会（委員長・佐々木謙吉）は、11日と12日の2日間の日程で開かれました。

これまで本会議で行われていた補正予算の質疑も特別委員会に移行したことで白熱しました。

平成25年度
一般会計補正予算（第9号）

歳入

退居者の収入が

質問 村営住宅の過年度収入は退居者のものか。

答弁 入居者のもので、前年度の未納分は完納となった。

歳出

国保繰出金の増額理由は

質問 国保特会（事業勘定）繰出金の大幅な増額は何か。

答弁 昨年11月・12月頃から療養給付が大幅に増えた。年度途中で急激に保険税を上げることができないので特例中の特例として措置した。

頭首工は

質問 伊達堰改修は今年度で終了か、取水となる頭首工改修はどうなったのか。

答弁 25年度で終了となる。頭首工の改修は組合による補修として進めている。

補助金追加の理由は

質問 県単夢プラン事業補助金の追加の理由は何か。

答弁 日本短角牛購入事業において90頭の購入を見込んでいたが、購入時点の単価が当初予算に対し10万円ほど高くなったことによる。

関連質問

質問 補助金の対象者は、

答弁 （株）赤牛仙人ファームとなっており、村は（出資など）関与していない。

本工事費の減額理由は

質問 畜産業費の1200万円の本工事費減額の理由は何か。

答弁 村単独事業で水路の工事だが全体的に工事が遅れたことで施工できなかった。

道路新設改良費の本工事費が減額された理由は何か。

答弁 入札による精算として減額した。

指定管理料は精算による減額か

質問 カントリーパークの指定管理料が減額されたのは精算などによるものか。

答弁 当初予算に計上した額と4月に契約した額の差額であり、精算によるものではない。差額は、予算編成と契約時の積算単価の違いによる。

除雪費組み替えは何か

質問 冬期交通対策費（除雪費）で今この時期に予算を組み替える理由は何か。

答弁 除雪臨時職員一人が体

調不良のため辞めたことや村有の機械だけでは足りないため、その借上料の増額が主な理由となっている。

遠隔操作の区割りは

質問 防災無線整備事業における遠隔制御装置の区割りは、

答弁 田子内・岩井川・椿川・大柳の4地区となっている。

取得の目的は

質問 大柳地区の財産取得（旧羽後交通車庫）の目的は何か。

答弁 除雪機械などを保管するために購入する。



これまで課ごとに行っていた審査を全課集合で行いました

どう使う みんなのお金

平成26年度 当初予算

歳入

入湯税の増は

質問 入湯税の増額の理由は何か。

答弁 前年度はホテルプランの入湯税が計上されていない。(温泉でなかったため)

所得は確認しているか

質問 村営住宅使用料の基礎となる所得金額は毎年確認しているか。

答弁 公営住宅法により所得額を申告することになっており、毎年度提出される所得証明を確認し算定している。

歳出

【総務費】

活動内容は

質問 地域おこし協力隊の活動内容は何を予定しているか。



水戸駅ビル6階にある東成瀬村食堂

答弁 2名体制で農業振興と観光物産分野での活動をお願いする。

東成瀬村食堂は好調か

質問 水戸駅の東成瀬村食堂の実績は。

答弁 12月・1月の実績で東成瀬定食は月平均400食となっている。

予定戸数は

質問 克雪住宅モデル事業の内容と予定戸数は。

答弁 県との協働プログラムで要支援の方々に融雪工事などモデル的にできないか県と協議している。補助率は決まっていないが、3戸分を考えている。

街灯LED化

質問 街灯LED化は何基を予定しているか。また、どの地区か。

答弁 村内364基のうち170基から200基を予定しており、残りは次年度の計画としている。要望のあった地区と各地区の電気料の負担割合などから判断する。

あきた未来プロジェクト

質問 あきた未来づくりプロジェクト事業の内容は。

答弁 第4クワッドリフト整備、競技コースの実施設設計などで活性化事業として指導者、イベント促進等の講師謝礼やイベント企画委託となっている。

日帰り温泉の計画は

質問 日帰り温泉的な施設計画はないか。

答弁 ホテルプラン全体のリニューアルとして考え、大きな検討課題だ。

想定する入り込み客数は

質問 国民文化祭事業による想定入り込み客数は。

答弁 500人としている。

【民生費】

増額の理由は

質問 社会福祉協議会に対する補助金の増額理由は。

答弁 26年度で退職を申し出て

いる職員がおり、今後事業が円滑に進むように社会福祉士を増員する体制となるため。

臨時福祉給付金

質問 臨時福祉給付金給付事業の対象者は何人くらいか。

答弁 給付対象者で基本分が800人、年金・児童扶養手当受給者など400人を見込んでいます。

保育園のAED講習

質問 保育園におけるAED講習の受講者は何名か。

答弁 事務員と保育士全員が受講している。

子育て支援事業計画

質問 子育て支援事業計画策定の具体的内容は。

答弁 国の子ども・子育て支援法に基づくもので5年を1期とする計画で内容は、子育ての要

望や新制度にかかる教育保育の
需要見込みなどを調査し、提供
体制を確保する計画となる。

【衛生費】

廃止した理由は

【質問】 内視鏡検査助成金を廃止
した理由は。

【答弁】 人間ドックと内視鏡の助
成対象者が同じ年代となつてお
り、人間ドックを充実すること
とし廃止とした。

生ゴミ回収の回数増を

【質問】 夏場の生ゴミ回収を増や
せないか。

【答弁】 26年度は7月から10月ま
で毎週2回の収集を行う予定と
している。

予算の骨子は

【質問】 保健関係の予算の骨子は。
【答弁】 健康で長生きできる村づ
くりを毎年考えている。長期に
わたる精神疾患の方への対策が
課題となる。

【労働費】

継続的な雇用形態か

【質問】 新規雇用奨励事業におい

て継続的な雇用を増やす趣旨に
沿った雇用形態になっているか
確認しているか。

【答弁】 計画書・申請書・実績報
告書で確認している。

【農林水産業費】

ミニライスセンター

【質問】 ミニライスセンターの建
設予定地はどこか。

【答弁】 育苗センター（田子内）
の敷地内を予定している。

平良カブ植栽

【質問】 この時点で平良カブを植
栽管理業務の対象とする意図は。

【答弁】 平良カブ振興協議会の会
員がいなくなり、視点を変え地
区の方で平良カブを守るとい
う考えだ。今年で2年目となるが
生産量は倍となつており一定の
効果があった。

飼料米・米粉用米

【質問】 新規需要米生産拡大事業
の意図は。

【答弁】 米の値段が下がる予想の
中、農家の経営安定のため、飼
料米・米粉用米の取り組みは重
要だ。

新米対策

【質問】 新米対策激減緩和助成金
の内容は。

【答弁】 村単独で、米の値段が下
がつた分の半分を補てんする。
2千円を超えるような場合は予
算の補正もあり得る。



大きな変革が予想される米政策

トマト農家支援

【質問】 特産品のトマト農家に対
する支援は。

【答弁】 まるごととなるせ事業で1
キロ当たり経費の1割補助とな
っているが、国の農政改革に伴
い、特産品となり得るものは産
地交付金のかさ上げを考えてい
る。

あり方は。

【答弁】 イベントを開催している
団体もあるので管理など含め、
協議を進める。

【商工費】

新規起業支援、専門的な視点で
判断しているか

【質問】 新規起業等育成支援金事
業で新たに支援する企業は決ま
っているか。また補助金の決定
には専門的な視点で判断する審
査機関などがあるか。

【答弁】 新たに2社を予定してい
る。専門的メンバーの審査は行
っていない。

発電リース料の大幅増は

【質問】 栗駒山荘の発電機リース
料の大幅な増は。リース料も会
社負担とすべきではないか。

【答弁】 2台から3台となる。電
気がない場所であり発電設備は
村、燃料費は会社の負担とする
のが妥当と考える。

【土木費】

小型除雪機配備台数は

【質問】 冬期交通対策費の小型除

雪機は何台か。

【答弁】 これまで配備されていな
い7地区となっている。

PR不足では

【質問】 空き家解体事業が村民に
浸透していない。PR不足でな
いか。

【答弁】 PR不足かもしれない。
広報など活用し周知する。

【教育費】

分館と地域おこし

【質問】 分館単位の地域おこし活
動が見えないかどうか。

【答弁】 分館は廃止されており、
地域づくり推進委員会による主
体的な事業展開を行っている。
公民館は側面から支援する。

検討結果は

【質問】 前に話した多目的クラウ
ンドの簡易照明、給食センター
移転はどつなっているか。

【答弁】 検討しているが、具体的
な内容となっていない。

土間スポーツ施設

【質問】 冬期の土間スポーツ施設
が必要でないか。

【答弁】 検討する。

佐々木 健 夫 議員

5選立候補表明遅いがなぜか

村長 質問通告に対する答弁で行う考え



質問 村長の5選出馬の表明が3月定例会議開会の施政方針でもなかつたが、なぜ遅いのか。

村長 施政方針で申し上げるべきとのご意見もあるかと思うが、議員の一般質問の通告にあり、その質問に答弁する形がいいのではないかと考えた。

再質問 4期目4年間の感想を伺う。

村長 政権交代による戸惑い、職員の問題、3・11の大震災、秋田県職員互助会の管理者として債務超過の訴訟問題での苦勞などめまぐるしく激動の4年間であった。

4期目の自己評価は

質問 4期目の政策に対する自己評価は。

村長 「心に響く村政」という名のもとに後でなるほどそうだったのかと理解されるような努力をしてきた。政策で計画したものは全て手をつけ実現できたと考えている。

5期目を目指すこれだけとは

いう目標は何か

質問 4期16年でやり残したもので職員不祥事を払拭するようなこれだけとは奮い立たせるものがあり立候補すると思うので目標を伺う。

村長 身近な村政が大命題であると思うので、子育て環境の充実、農畜産林業・観光・物産の振興、生活環境の整備・充実に肉付けをしていきたい。奮い立つような政策はなかなか難しいのではないかと

思っている。
新年度予算について

質問 予算に村長枠を設けて農業強化策を展開するべきではないか。

村長 国の農政改革にあるような地域組織ぐるみの農地の活用ができる環境が整いつつあり、農林産物の加工等付加価値を付けた販路開拓、消費

者ニーズに添えていくようにしたい。優先枠というようなことは今後の課題と考える。

質問 畜産施設は年度内に完了するか

村長 畜産施設は年度内に完了する。
質問 樫台ウレイ地区の繁殖・肥育牛舎等の工事は年度内に完了するのか。

村長 政権交代や資材・人件費の高騰などによる入札不調で着工が冬期にずれ込み、工事が遅れ26年度事業になる。

質問 建物西側斜面は急斜面に雪崩防止が必要ではないか

村長 集落に組織ができたこととは聞いていないが、事業関連で株式会社赤牛仙人ファームが設立された。この組織には集落の方々も入っている。

で数十年前には国道まで雪崩がきたと聞く。雪崩防止施設が必要ではないか。

村長 土地所有者から聞いたところでは大きな雪崩に遭遇したことがないと伺っている。今後は関係機関と十分協議していきたい。

質問 樫台地区に畜産組織ができた
と聞くがどんな組織か

村長 樫台地区にできた畜産組織はどのようなものか。

質問 建物西側斜面は急斜面

佐々木 正利 議員

村道除雪、オペレーターの確保と育成をどうするか

村長 建設業協会との連絡協調体制、委託路線の増を検討

質問 村道除雪作業のオペレーター確保に苦慮しているようだ。その確保と育成をどのように考えているか。

村長 公共事業が大きく削減され、建設業の現場でのオペレーターの不足は大変な状況にあることや機械力を自己保有しておられないことで、オペレーターの不足は本当に危険な状況になっていく危険性があると理解している。何とかして建設業協会と連携を取りながら夏期になった場所を確保し、冬期になったら村の除雪に従事していただくような連絡協調体制をとれないか検討しなければならぬだろう。当面、考えられ

るのは、村直営の除雪から民間の業者に委託路線を増やしていくことや村有の機械を委託業者に貸し出す形についても取り組んでいく必要があるのではないかと思っている。

雪下ろし対策

質問 雪下ろしの出来ない世帯を把握し、作業員を確保・配置したマップのようなものを作成し、窓口を一本化したうえで対応する体制をとる時期に來たのではないか。

村長 なかなか雪下ろしの時期が重なる疲れまですし、大変だということでも雪下ろし対象家庭を絞り込んで、一定の

周期で雪下ろしに回っていくことをしないと安心感が得られないことや計画的な除雪作業に入れない可能性もある。

班編成・グループ化も社会福祉協議会なり民生課なり、建設業協会、村の職工組合の方々など組織を増やし連携をとって「ここここは誰にする。」ということをきめていくこともしていかなければならないと思う。

夜間、役場への緊急連絡は

質問 夜間、役場に職員が不在時に緊急を要する通報があった場合、どのような連絡体制になっているか。

村長 夜間・休祭日は警備保障会社から防災担当職員が持っている緊急連絡用携帯電話に転送されることになっている。緊急連絡が一人だけではないのか、二人でいいのか検討していかなければいけないと思う。

第2回の開催予定は

質問 村景観写真コンクールには、県内外の写真愛好家から、多くの素晴らしい写真が出品され、まるごと自然館でその作品展が開催された。これらの写真の活用方法と第2回の開催予定はどうなっているか。

村長 今回は1年間募集したが、次回は、25年の11月から26年の10月まで撮影した写真を対象として、26年9月から12月1日まで募集したい。ふるさと納税を行ってくださった方々や首都圏なるせ会などに写真を送付するなど村のPRに務め、村の観光パンフレットにもこの写真をふんだんに活用したい。



1月・2月臨時会議

1月22日と2月14日に臨時会議が開催され、それぞれの会議で平成25年度一般会計補正予算が審議され、いずれも全会一致で可決されました。

◆補正予算の主な内容◆

【1月臨時会議】

○雪害対策費 910万円(新規)
雪に対する公共施設の維持・修繕と除排雪の経費。

○農業雪害対策費

1,320万円(新規)

農業用水路などへの倒木処理費用、農道などの除雪経費、農業用ハウスの雪による被害や除雪など維持管理経費に対する助成金。

○冬期交通対策費(除雪費)

3,300万円の追加

【2月臨時会議】

○農地集積協力助成金

100万円(新規)

農用地の集積を推進する事業で離農し、担い手に農地を提供する者への協力助成金。

請願・陳情

1月招集会議で1件、2月臨時会議で4件の陳情が提出され、所管する常任委員会に付託し、審査の結果、3件を採択すべきものとし、残り2件は審議を継続しています。
また、採択すべきものとした3件については要請に基づき、意見書を提出することに決定しました。

採択とした陳情

【1月臨時会議】

○手話言語法(仮称)制定に関する意見書の提出を求める陳情

(陳情者) 一般社団法人 秋田県聴

力障害者協会 県南支部

支部長 高橋 圭治

代表委員 中村 秀也 外1名

○特定秘密保護法の廃止を求める陳情

(陳情者) 秋田県春闘共闘懇談会

代表委員 中村 秀也 外1名

○特定秘密保護法の廃止を求める意見書提出を求める陳情
(陳情者) 秋田県平和委員会
理事長 風間 幸蔵

審議を継続している陳情

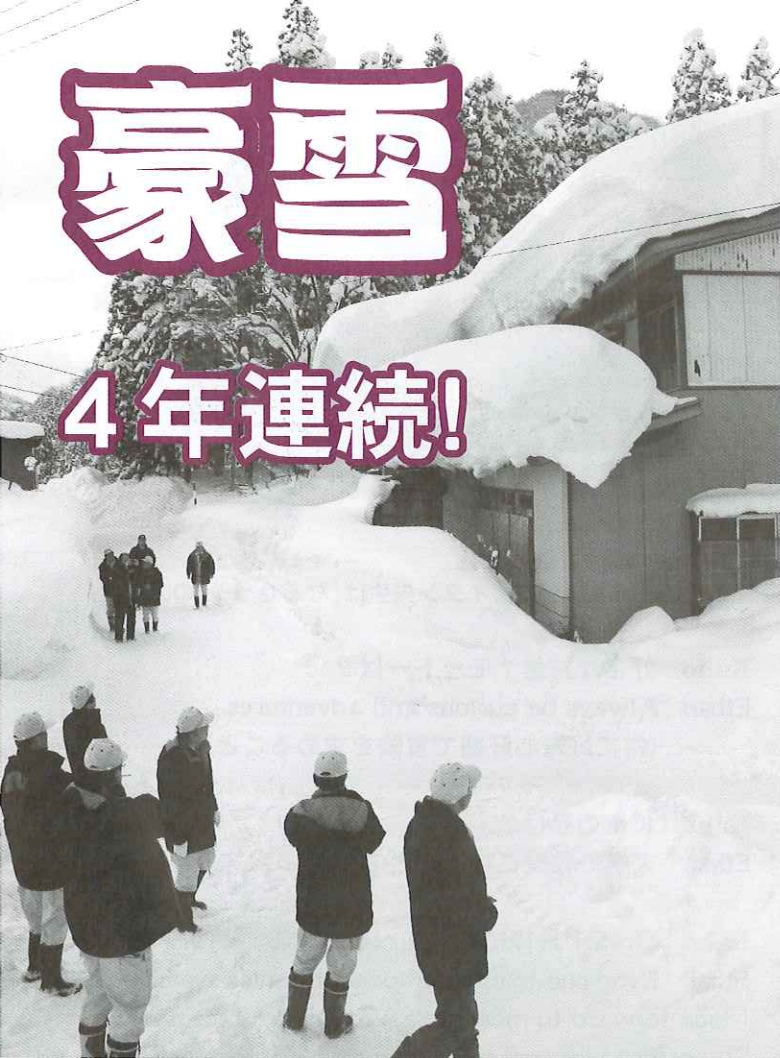
【3月定例会議】
○最低賃金の改善と中小零細企業支援の拡充を求める陳情
(陳情者) 秋田県春闘共闘懇談会
代表委員 中村 秀也 外1名
○地方自治体の臨時・非常勤職員の処遇改善と雇用安定のための法改正に係る意見書採択に関する陳情
(陳情者) 秋田県教職員組合
執行委員長 山縣 稔 外1名

3月定例会議議決事項名

予算特別委員会の設置に関する決議 ※議員発議	平成25年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第4号)
地方自治法第180条の規定による村長の専決処分の報告	平成25年度期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
職員の再任用に関する条例	平成25年度介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)
定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例	平成25年度東成瀬村介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第5号)
消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例	平成25年度簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)
住民基本台帳カード等の利用に関する条例の一部を改正する条例	平成25年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)
平成25年度村営土地改良事業(伊達堰地区基盤整備促進事業)に関する分担金の徴収	平成26年度一般会計予算
	平成26年度国民健康保険特別会計(事業勘定)予算
指定管理者の指定(青少年山の家)	平成26年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)予算
指定管理者の指定(まるごと自然館)	平成26年度後期高齢者医療特別会計予算
指定管理者の指定(デイサービスセンターなるせ)	平成26年度介護保険特別会計(保険事業勘定)予算
指定管理者の指定(農村交流センター)	平成26年度介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)予算
指定管理者の指定(温泉源泉施設 やまゆり温泉)	平成26年度簡易水道事業特別会計予算
指定管理者の指定(岩井川ミニライズセンター)	平成26年度下水道事業特別会計予算
指定管理者の指定(手倉ミニライズセンター)	平成26年度介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)への繰入れ
平成25年度一般会計補正予算(第9号)	平成26年度簡易水道事業特別会計への繰入れ
平成25年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	平成26年度下水道事業特別会計への繰入れ

豪雪

4年連続!



▲空き家に積もる雪は重要な課題(岩井川)



◀マイクロバスより高い積雪(菅ノ台)



▲農作業の遅れが懸念される農地への排雪(岩井川)

2回の村内視察を実施

災害対策特別委員会

災害対策特別委員会(委員長・富田義行)では、1月20日と4月2日の2日間、4年連続となった豪雪状況を調査するため、村内の視察を実施しました。

今冬は、一時「48豪雪」に迫る豪雪となったことから、最も「降る時期」と「解ける時期」に実施しました。2回目の調査では各地区長から地区内における除排雪への提言や危険箇所の報告を受け、これに基づいた視察となりました。



◀果樹園の被害状況を調査(滝ノ沢)



仏壇の組立を行う「まごころ工房」で説明を受ける監査委員

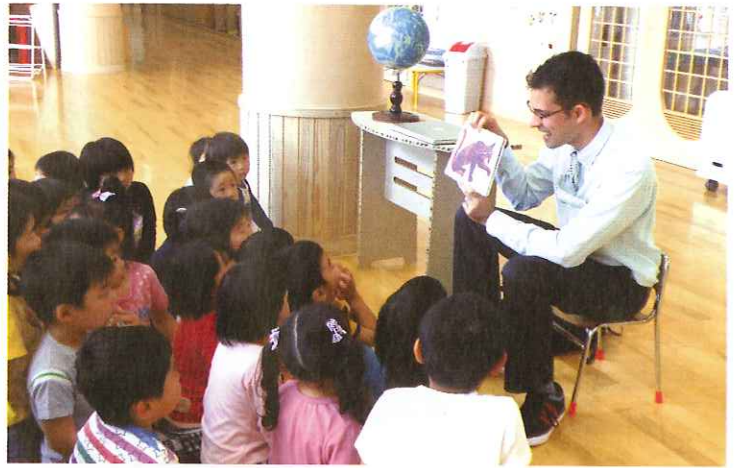
今回は「新規起業等育成支援金」が交付された有限会社ライフ・ライン・ジャパン東成瀬店(東成瀬調剤薬局)と株式会社まごころ工房(大橋場)の2社が対象となりました。

2月13日、村監査委員が、財政援助団体等の監査を行いました。この監査は、村から補助金など援助を受けている団体等が対象となるもので、事業が計画のとおり実施されているか確認し、現在の運営状況などを聴取するものです。

運営は順調ですか？
財政援助団体等監査

この人に聞きたい
 かほ
Kaho の
突撃
 いんたびゅう

今回は昨年から村の外国語指導助手として、なるせつ子に生きた英語を教えるイタン・エイブラムス (Ethan Abrams) さんにインタビューしてみました。



保育園で英語の読み聞かせ、イタン先生は「なるせつ子」の人気者

Kaho 出身地は？

Ethan アメリカのニュージャージー州です。

Kaho 何歳ですか？独身？

Ethan 30歳で独身です (爆笑)。

Kaho 理想とする女性像は？

Ethan インテリジェンスな女性かな～ (笑)。

Kaho ワォ～頭がいい人ってこと？前職は？

Ethan Peace corps …日本ではJICA (国際協力機構) になるのかな？政府のボランティア組織の隊員で、モンゴルで英語の教師をしていました。

Kaho 趣味は？スポーツなど？

Ethan ロッククライミング (岩壁を登る) です。今はアパート暮らしの湯沢市で剣道を習っています。

Kaho 日本は初めてですか？来日のきっかけは？

Ethan 初めてです。東成瀬村が最初です。日本の文化に興味がありました。

Kaho 好きな言葉？モットーは？

Ethan Always be curious and adventures.
 (常に好奇心旺盛で冒険を求めること)

Kaho 将来の夢は？

Ethan 大学の教授になることです！

Kaho Great! 最後に皆さんへひと言！

Ethan Everyone thank you for such a nice welcome. I look forward to meeting all of you in the future. Please don't be scared to introduce yourselves. Let's have fun learning about each other's culture! (皆様のすてきな歓迎に対して感謝申し上げます。近々、皆様にお会いできること心から楽しみにしております。間違いを恐らずにどんどん英語で話しかけたり、自分を紹介してください。お互いの文化を学び合い、楽しみましょう！)

Kaho Thank you very much!・・・とても知的で明るくて誠実な印象でした。エイブラムス教授の誕生を心からお祈りします。

暫時
 さんじ
 休憩
 きゅうけい

▼3月に最大積雪深を記録した今冬の大雪、雪国に住む私たちに、これからの雪対策について様々な課題を与えてくれた。

雪解けと共に新たな被害も見えてくると思うが、農作業の遅れや農作物への影響が一番懸念される。

▼アベノミクスによる景気浮揚が地方に波及していない中、4月から消費税が3パーセント増税となった。

自動車を持つ人にとっては環境税とのダブルパンチである。

▼春は別れと出会いの季節であり、夢や目標を立てるときでもある。ソチオリンピック、葛西紀明選手のように諦めずに頑張ることが大切だと思う。

▼春、花粉症の人にはとてもつらい季節でもある。寒暖の差も激しく健康管理には十分注意してほしい。

(副委員長・佐々木正利)